



業務提携を説明するシンクス株とB I E S S E社

シンクス(株)とB I E S S E社が業務提携

イタリア最大手木工機械メーカーが日本全国に進出 SHINX/B I E S S Eブランドを展開

木工機械メーカーのシンクス(株) (静岡県焼津市、志摩良一社長) は4月16日、イタリアの木工機械メーカーであるB I E S S E(ビエッセ)社との業務提携の基本合意を発表。今後、シンクスはB I E S S E社の製品販売を手掛け、SHINX/B I E S S Eのブランド名で日本市場において展開していく。

相互補完の業務提携

シンクスは日本国内において家具や建具製作用の木工機械、工業品製作用のプラスチック加工機械、アルミなどの非鉄金属加工機械などの製造販売を行っている。特にパネルソールの分野では国内最大のシェアを誇り、全国の木工所に広く設置されている。同社の扱う加工機にはパネルソーをはじめ、NCルーター、NCボーリング、ランニングソー、開先加工機などがあり、主としてエントリー機種の製品を主力に産業機器分野で国内でのブランドを確立。また、近年は業務用LED照明の製造販売といった新分野の開拓も進み、加工機及び産業機器において多方面の販売を実施している。